	業績評価指標	業務遂行能力評価指標
	以下の条件の実績と経験を有する。 ① 責任性 補助者/メンバーとして対応	以下の条件の能力を有する。(⑤は任意) ①事業 自己の業務の企業戦略/事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解している。
	②複雑性 以下のいずれかを上司の指導の下で実行した実績/経験を有する。(結果への寄与度10%以上) 1. 事業戦略・知的財産戦略・研究開発戦略に沿って、公知例等の先行資料調査のために対象出願のクレーム,対象技術等の調査内容及び範囲を適確に把握し、適切な調査手法を採用し、適切な調査判断をして、結果を期限内にまとめて報告した(反復性を要する)。	②法律 1. 先行資料調査業務に必要な法律(例:知的財産法, データベースの法的保護, 個人情報保護法等)・法改正情報・判例の初歩的な事項(例:入門書レベル)を理解している。 2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決できる。
レ	2. 事業戦略・知的財産戦略・研究開発戦略に沿って、無効資料調査のために対象特許のクレーム、対象製品、対象技術等の調査内容及び範囲を適確に把握し、適切な調査手法を採用し、適切な調査判断をして、結果を期限内にまとめて報告した(反復性を要する)。 3. 上記について、適切なアウトソースを選定し、活用して実行した。	③実務 1. 先行資料調査に関する実務(例:先行資料調査手法,無効資料調査手法,各国特許/文献データベース,分析手法,IPC・Fターム・FI等の特許分類,調査会社)の初歩的な事項(例:特に重要なもののみ、実務全体の20~30%程度)を理解している。 2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決できる。
ベル	③重要性	④技術先行資料調査関連業務に必要な技術(例:担当技術分野の最先端の技術,化学分野をサーチ・抽
1		出する場合は化学の化合物名・分類)の初歩的な事項を理解することができる。
	④社内外貢献 以下のいずれかに相当する実績/経験を有する 1. 質問に対して適切な回答/助言を行った。 2. 自己の担当業務のマニュアル化を行った。	⑤語学 対象案件が外国特許の場合において、外国語(例:英語)の情報(外国語データベースを含む)を最低限の範囲で(例:50%程度)理解することができる。
		⑥対人 1. 関係者(例:依頼者)から円滑に情報収集ができる。 2. 関係者(例:依頼者)の説明(例:調査のポイント)を正しく理解することができる。 3. 関係者(例:依頼者)と連携し、協働できる。 4. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。
	⑤その他	⑦その他 複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

	第一	業務遂行能力評価指標
	以下の条件の実績と経験を有する。	以下の条件の能力を有する。(⑤は任意) ①事業 1. 自己の業務の企業戦略/事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解している。 2. 担当業務に関連する基本的な自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。
	以下のいずれかを上司の指導の下で(一部は自律的に)、複数回実行した実績/経験を有	②法律 1. 先行資料調査業務に必要な法律(例:知的財産法, データベースの法的保護, 個人情報保護法等)・法改正情報・判例の基本的な事項(例:基本書レベル)を理解している。 2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決でき、一部は自律的に解決できる。
レ	レーム,対象製品,対象技術等の調査内容及び範囲を適確に把握し、適切な調査手法を採用し、適切な調査判断をして、結果を期限内にまとめて報告した(反復性を要する)。 3. 上記について、適切なアウトソースを選定し、活用して実行した。	③実務 1. 先行資料調査に関する実務(例: 先行資料調査手法, 無効資料調査手法, 各国特許/文献データベース, 分析手法, IPC・Fターム・FI等の特許分類, 調査会社)の基本的な事項(例: 重要なもののみ、実務全体の40~50%程度)を理解している。 2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決できる。
ベル 2		④技術 先行資料調査関連業務に必要な技術(例:担当技術分野の最先端の技術, 化学分野をサーチ・抽 出する場合は化学の化合物名・分類)の基本的な事項を理解することができる。
	以下のいずれかに相当する実績と経験を有する。 1. 後輩(例:レベル1~2)に対する育成指導/助言を行った。 2. 質問に対して適切な回答/助言を行った。 3. 自己の担当業務のマニュアル化を行った。 4. 社内講師を担当した。	(5) 語学 対象案件が外国特許の場合において、外国語(例:英語)の情報(外国語データベースを含む)を最低限の範囲で(例:50%程度)理解し、外国語において自己の意思を最低限の範囲で(例:50%程度)伝達することができる。 (6) 対人 1. 関係者(例:依頼者)から円滑に情報収集ができる。
		2. 関係者(例:依頼者)の説明(例:調査のポイント)を正しく理解することができる。 3. 関係者(例:依頼者)と連携し、協働できる。 4. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。 ⑦その他 複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

業績評価指標 業務遂行能力評価指標 以下の条件の実績と経験を有する。 以下の条件の能力を有する。(⑤は任意) ①責任性 ①事業 (部分的な)主担当者として対応 1. 自己の業務の企業戦略/事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解してお り、他者に説明することができる。 2. 担当業務に関連する主要な自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。 ②複雑件 ②法律 以下のいくつかを自律的に、複数回実行した実績/経験を有する。(結果への寄与度30%以 1. 先行資料調査業務に必要な法律(例:知的財産法,データベースの法的保護,個人情報保護法 等)・法改正情報・判例の専門的な事項(例:専門書/専門雑誌レベル)を理解している。 1. 事業戦略・知的財産戦略・研究開発戦略に沿って、公知例等の先行資料調査のために 2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、解決することができる(他者との適切な連携を通じて解 対象出願のクレーム、対象技術等の調査内容及び範囲を適確に把握し、適切な調査手法を 決できる場合を含む)。 採用し、適切な調査判断をして、結果を期限内にまとめて報告した(反復性を要する)。 2. 事業戦略・知的財産戦略・研究開発戦略に沿って、無効資料調査のために対象特許のク レーム、対象製品、対象技術等の調査内容及び範囲を適確に把握し、適切な調査手法を採 ③実務 用し、適切な調査判断をして、結果を期限内にまとめて報告した(反復性を要する)。 1. 先行資料調査に関する実務(例: 先行資料調査手法, 無効資料調査手法, 各国特許/文献 3. 上記について、適切なアウトソースを選定し、活用して実行した。 データベース. 分析手法、IPC·Fターム·FI等の特許分類,調査会社)の専門的な事項(例:実務全 体の60~70%程度)を理解している。 レ 2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決できる。 **4)技術** ③重要性 先行資料調査関連業務に必要な技術(例:担当技術分野の最先端の技術,化学分野をサーチ・抽 以下のいくつかに相当する実績/経験を有する。 1. 効果が実際に確認された(例:調査結果から他社権利排除に結びついた,調査結果から |出する場合は化学の化合物名・分類)の専門的な事項を理解することができる。 係争を和解に導いた、検索結果を元にデータベースを構築した)。「必須〕 2. 成果が最終的には経営層に参照されるに至った。 3. 主力製品/重要な特定の開発テーマ(将来のものを含む)について行った。 4社内外貢献 ⑤語学 以下のいくつかに相当する実績/経験を有する。 |対象案件が外国特許の場合において、外国語(例:英語)の情報(外国語データベースを含む)を概 1.後輩(例:レベル2~3)に対する育成指導/助言を行った。 ね(例:60~70%程度)理解し、外国語において自己の意思を概ね(例:60~70%程度)伝達すること 2. 質問に対して適切な回答/助言を行った。 ができる。 3. 自己の担当業務のマニュアル化を行った。 ⑥対人 4. 社内講師を担当した。 1. 関係者(例:依頼者)から円滑に情報収集ができる。 5. 社内委員会にメンバーとして参加した。 2. 関係者(例:依頼者)の説明(例:調査のポイント)を正しく理解することができる。 6. 社外講習会(例:大学·企業向けセミナー·企業間勉強会等)で講師を担当した。 3. 関係者(例:依頼者)と連携し、協働できる。 7. 社外委員会にメンバーとして参加した。 4. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。 8. 担当業務に関して業界全体のレベル向上に資する論文を執筆した。 5. 関係者(例:依頼者)を納得させることができる。 ⑤その他 ⑦その他 複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

業績評価指標 業務遂行能力評価指標 以下の条件の実績と経験を有する。 |以下の条件の能力を有する。(⑤は任意) ①責任性 ①事業 1. 自己の所掌業務の企業戦略/事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解 指導者兼主担当者として対応 しており、他者に説明することができる。 2. 所掌業務に関連する自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。 3. 所掌業務の経営・事業に与える影響(リスク)を自ら予測・分析し、客観的に説明できる。 ②法律 ②複雑性 以下のいくつかを主導的に、複数回実行した実績/経験を有する。(結果への寄与度40%以 1. 先行資料調査業務に必要な法律(例:知的財産法, データベースの法的保護, 個人情報保護法 等)・法改正情報・判例の専門的な事項(例:専門書/専門雑誌レベル)を理解している。 1. 事業戦略・知的財産戦略・研究開発戦略に沿って、公知例等の先行資料調査のために 2. 前記に関連する業務上の課題の発見と解決を主導し、下位のレベル者に対して指導ができる。 対象出願のクレーム、対象技術等の調査内容及び範囲を適確に把握し、適切な調査手法を 採用し、適切な調査判断をして、結果を期限内にまとめて報告した(反復性を要する)。 2. 事業戦略・知的財産戦略・研究開発戦略に沿って、無効資料調査のために対象特許のク 3実務 レーム、対象製品、対象技術等の調査内容及び範囲を適確に把握し、適切な調査手法を採 1. 先行資料調査に関する実務(例: 先行資料調査手法, 無効資料調査手法, 各国特許/文献 用し、適切な調査判断をして、結果を期限内にまとめて報告した(反復性を要する)。 データベース、分析手法、IPC・Fターム・FI等の特許分類、調査会社)の専門的な事項(例:実務全 3. 上記について、適切なアウトソースを選定し、活用して実行した。 体の80%程度)を理解し、過去に類例のないケースにも応用/展開することができる。 レ 2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決できる。 4)技術 ③重要性 先行資料調査関連業務に必要な技術(例:担当技術分野の最先端の技術, 化学分野をサーチ・抽 以下のいくつかに相当する実績/経験を有する。 **ル** 1. 複数の効果が実際に確認された(例:調査結果から他社権利排除に結びついた,調査結 <mark>出する場合は化学の化合物名・分類)の専門的な事項を理解し、過去に類例のないケースにも応用</mark> 果から係争を和解に導いた、検索結果を元にデータベースを構築した)。「必須〕 /展開することができる。 2. 成果が最終的には経営層に参照されるに至った。 3. 担当事業分野の特定の開発テーマ(将来のものを含む)全体について行った。 4社内外貢献 ⑤語学 以下のいくつかに相当する実績/経験を有する。 |対象案件が外国特許の場合において、外国語(例:英語)の情報(外国語データベースを含む)を概 1. 後輩(例:レベル3~4)に対する育成指導/助言を行った。[必須] |ね(例:60~70%程度)理解し、外国語において自己の意思を概ね(例:60~70%程度)伝達すること 2. 質問に対して適切な回答/助言を行った。 ができる。 3. 自己の担当業務分掌のマニュアル化を推進した。 4. 社内講師を担当した。 ⑥対人 5. 社内委員会を主導した。 1. 関係者(例:依頼者)から円滑に情報収集ができる。 6. 社外講習会(例:大学・企業向けセミナー・企業間勉強会等)で講師を担当した。 2. 関係者(例:依頼者)の説明(例:調査のポイント)を正しく理解することができる。 7. 社外委員会に会社代表として参加した。 3. 関係者(例:依頼者)と連携し、協働できる。 8. 担当業務に関して業界全体のレベル向上に資する論文を執筆した。 4. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。 5. 関係者(例:依頼者)を納得させることができる。 ⑤その他 ⑦その他 複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

業務遂行能力評価指標 業績評価指標 以下の条件の実績と経験を有する。 以下の条件の能力を有する。(⑤は任意) ①事業 ①責任性 総括責任者として対応 1. 自己の所掌業務の企業戦略/事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解 しており、他者に説明することができる。 2. 所掌業務に関連する自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。 3. 所掌業務の経営・事業に与える影響(リスク)を自ら予測・分析し、客観的に説明できる。 4. 所掌業務の経営上の課題を発見し、あるいはその課題に対して多角的な視点で様々な解決策 の提案ができる。 ②複雑性 ②法律 以下のいくつかに関する経営上の課題について、多角的な視点で様々な解決策の提案を複 1. 先行資料調査業務に必要な法律(例:知的財産法, データベースの法的保護, 個人情報保護法 数回行った実績/経験を有する。(結果への寄与度50%以上) 等)・法改正情報・判例の専門的な事項(例:専門書/専門雑誌レベル)又は広範かつ統合的な事項 1. 事業戦略・知的財産戦略・研究開発戦略に沿って、公知例等の先行資料調査のために (例:専門性は必ずしも深くないが幅広い理解力があり全体を俯瞰することができるレベル)を理解し 対象出願のクレーム、対象技術等の調査内容及び範囲を適確に把握し、適切な調査手法を ている。 採用し、適切な調査判断をして、結果を期限内にまとめて報告した(反復性を要する)。 2. 前記に関連する経営上の課題を発見し、あるいはその課題に対して多角的な視点で様々な解 2. 事業戦略・知的財産戦略・研究開発戦略に沿って、無効資料調査のために対象特許のクラン・知識を表すできる。 レーム、対象製品、対象技術等の調査内容及び範囲を適確に把握し、適切な調査手法を採 3実務 用し、適切な調査判断をして、結果を期限内にまとめて報告した(反復性を要する)。 1. 先行資料調査に関する実務(例: 先行資料調査手法, 無効資料調査手法, 各国特許/文献 3. 上記について、適切なアウトソースを選定し、活用して実行した。 |データベース. 分析手法, IPC・Fターム・FI等の特許分類, 調査会社)の高度に専門的な事項(例:実 務全体の90%程度)又は広範かつ統合的な事項(例:専門性は必ずしも深くないが幅広い理解力が あり全体を俯瞰することができるレベル)を理解し、過去に類例のないケースにも応用/展開するこ べ とができる。 2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決できる。 ル ④技術 ③重要性 以下のいくつかに相当する実績/経験を有する。 先行資料調査関連業務に必要な技術(例: 担当技術分野の最先端の技術、化学分野をサーチ・抽 1. 複数の経営に資する効果が実際に確認された(例:調査結果から他社権利排除に結びつ出する場合は化学の化合物名・分類)の高度に専門的又は広範かつ統合的な事項を理解し、過去 ■いた、調査結果から係争を和解に導いた、検索結果を元にデータベースを構築した)。〔必須〕<mark>に類例のないケースにも応用/展開することができる。</mark> 2. 成果が最終的には経営層に参照されるに至った。 3. 特定の開発テーマ(将来のものを含む)全体について行った。 4)社内外貢献 ⑤語学 以下のいくつかに相当する実績/経験を有する。 |対象案件が外国特許の場合において、外国語(例:英語)の情報(外国語データベースを含む)を正し 1. 後輩(例:レベル4~5)に対する育成指導/助言を行った。[必須] くかつ迅速に(例:90%程度)理解し、外国語において自己の意思を正しくかつ流暢に(例:90%程度) 2. 質問に対して適切な回答/助言を行った。 伝達することができる。 3. 社内講師を担当した。 ⑥対人 4. 社内委員会を主導した。 1. 関係者(例:依頼者)から円滑に情報収集ができる。 5. 社外講習会(例:大学・企業向けセミナー・企業間勉強会等)で講師を担当した。 2. 関係者(例:依頼者)の説明(例:調査のポイント)を正しく理解することができる。 6. 社外委員会に主査的立場で参加した。 3. 関係者(例:依頼者)と連携し、協働できる。 7. 担当業務に関して業界全体のレベル向上に資する論文を執筆した。 4. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。 5. 関係者(例:依頼者)を納得させることができる。 ⑦その他 ⑤その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

	業績評価指標	業務遂行能力評価指標
	以下の条件の実績と経験を有する。 ① 責任性 補助者/メンバーとして対応	以下の条件の能力を有する。(⑤は任意) ①事業 自己の業務の企業戦略/事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解している。
	②複雑性 以下のいずれかを上司の指導の下で実行した実績/経験を有する。(結果への寄与度10%以上) 1. 事業戦略・知的財産戦略・研究開発戦略に沿って、パテントクリアランスのために対象製品技術等の調査内容及び範囲を適確に把握し、適切な調査手法を採用し、適切な調査判断をして、結果を期限内にまとめて報告した(反復性を要する)。	②法律 1. 他者権利調査業務に必要な法律(例:知的財産法, データベースの法的保護等)・法改正情報・判例の初歩的な事項(例:入門書レベル)を理解している。 2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決できる。
レ	2. 事業戦略・知的財産戦略・研究開発戦略に沿って、競合他社の新着公報(公開・公表・特許公報等)を監視を適切に行った(反復性を要する)。 3. 上記について、適切なアウトソースを選定し、活用して実行した。	③実務 1. 他社権利調査に関する実務(例:パテントクリアランス, 新着公報監視方法, データベース, 調査手法, 分析手法, 特許分類, 調査会社)の初歩的な事項(例:特に重要なもののみ、実務全体の20~30%程度)を理解している。 2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決できる。
べ		
ル	③重要性	④技術他社権利調査関連業務に必要な技術(例:担当技術分野の最先端の技術)の初歩的な事項を理解することができる。
1		
	②社内外貢献 以下のいずれかに相当する実績/経験を有する。 1. 質問に対して適切な回答/助言を行った。 2. 自己の担当業務のマニュアル化を行った。	⑤語学 対象案件が外国特許の場合において、外国語(例:英語)の情報(例:外国公報,外国語データベース)を最低限の範囲で(例:50%程度)理解することができる。
		⑥対人 1. 関係者(例:依頼者)から円滑に情報収集ができる。 2. 関係者(例:依頼者)の説明(例:調査のポイント)を正しく理解することができる。 3. 関係者(例:依頼者)と連携し、協働できる。 4. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。
	⑤その他	⑦その他 複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

	業績評価指標	業務遂行能力評価指標
	以下の条件の実績と経験を有する。 ① 責任性 担当者として対応	以下の条件の能力を有する。(⑤は任意) ①事業 1. 自己の業務の企業戦略/事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解している。 2. 担当業務に関連する基本的な自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。
	をして、結果を期限内にまとめて報告した(反復性を要する)。	②法律 1. 他者権利調査業務に必要な法律(例:知的財産法, データベースの法的保護等)・法改正情報・判例の基本的な事項(例:基本書レベル)を理解している。 2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決でき、一部は自律的に解決できる。
レベ	2. 事業戦略・知的財産戦略・研究開発戦略に沿って、競合他社の新着公報(公開・公表・特許公報等)を監視を適切に行った(反復性を要する)。 3. 上記について、適切なアウトソースを選定し、活用して実行した。	③実務 1. 他社権利調査に関する実務(例:パテントクリアランス, 新着公報監視方法, データベース, 調査手法, 分析手法, 特許分類, 調査会社)の基本的な事項(例:重要なもののみ、実務全体の40~50%程度)を理解している。 2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決でき、一部は自律的に解決できる。
へル 2	③重要性	④技術 他社権利調査関連業務に必要な技術(例:担当技術分野の最先端の技術)の基本的な事項を理解 することができる。
	②社内外貢献 以下のいずれかに相当する実績と経験を有する。 1.後輩(例:レベル1~2)に対する育成指導/助言を行った。 2.質問に対して適切な回答/助言を行った。 3.自己の担当業務のマニュアル化を行った。 4.社内講師を担当した。 5.社内委員会にメンバーとして参加した。	⑤語学 対象案件が外国特許の場合において、外国語(例:英語)の情報(例:外国公報,外国語データベース)を最低限の範囲で(例:50%程度)理解し、外国語において自己の意思を最低限の範囲で(例:50%程度)伝達することができる。 ⑥対人 1. 関係者(例:依頼者)から円滑に情報収集ができる。 2. 関係者(例:依頼者)の説明(例:調査のポイント)を正しく理解することができる。
	⑤その他	3. 関係者(例:依頼者)と連携し、協働できる。 4. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。 ⑦その他 複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

業績評価指標 業務遂行能力評価指標 以下の条件の実績と経験を有する。 以下の条件の能力を有する。(⑤は任意) ①責任性 ①事業 (部分的な)主担当者として対応 1. 自己の業務の企業戦略/事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解してお り、他者に説明することができる。 2. 担当業務に関連する主要な自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。 ②複雑件 ②法律 以下のいくつかを自律的に、複数回実行した実績/経験を有する。(結果への寄与度30%以 1. 他者権利調査業務に必要な法律(例:知的財産法、データベースの法的保護等)・法改正情報・ 判例の専門的な事項(例:専門書/専門雑誌レベル)を理解している。 1. 事業戦略・知的財産戦略・研究開発戦略に沿って、パテントクリアランスのために対象製 2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、解決することができる(他者との適切な連携を通じて解 品技術等の調査内容及び範囲を適確に把握し、適切な調査手法を採用し、適切な調査判断 決できる場合を含む)。 をして、結果を期限内にまとめて報告した(反復性を要する)。 2. 事業戦略・知的財産戦略・研究開発戦略に沿って、競合他社の新着公報(公開・公表・特 |許公報等)を監視を適切に行った(反復性を要する)。 3. 上記について、適切なアウトソースを選定し、活用して実行した。 1. 他社権利調査に関する実務(例:パテントクリアランス. 新着公報監視方法. データベース. 調査 手法, 分析手法, 特許分類, 調査会社)の専門的な事項(例:実務全体の60~70%程度)を理解して 2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、解決することができる(他者との適切な連携を通じて解 決できる場合を含む)。 ③重要性 他社権利調査関連業務に必要な技術(例:担当技術分野の最先端の技術)の専門的な事項を理解 |以下のいくつかに相当する実績/経験を有する。 1. 効果が実際に確認された(例:競合他社の特許/公開発明を発見し、それを機に開発部 することができる。 門が設計した、あるいは特許部門での情報提供/無効資料調査等の行動のきっかけとなっ た、自社製品には無い新技術や改良技術を発見し、関係する当該他社特許/公開発明を発 見し、それを機に開発部門が設計した、あるいは特許部門での情報提供/無効資料調査等 の行動のきっかけとなった)。[必須] 2. 成果が最終的には経営層に参照されるに至った。 3. 主力製品/重要な特定の開発テーマ(将来のものを含む)について行った。 ⑤語学 4社内外貢献 以下のいくつかに相当する実績/経験を有する。 |対象案件が外国特許の場合において、外国語(例:英語)の情報(例:外国公報, 外国語データベー 1.後輩(例:レベル2~3)に対する育成指導/助言を行った。 ス)を概ね(例:60~70%程度)理解し、外国語において自己の意思を概ね(例:60~70%程度)伝達 2. 質問に対して適切な回答/助言を行った。 することができる。 3. 自己の担当業務のマニュアル化を行った。 ⑥対人 4. 社内講師を担当した。 1. 関係者(例:依頼者)から円滑に情報収集ができる。 5. 社内委員会にメンバーとして参加した。 2. 関係者(例:依頼者)の説明(例:調査のポイント)を正しく理解することができる。 6. 社外講習会(例:大学・企業向けセミナー・企業間勉強会等)で講師を担当した。 3. 関係者(例:依頼者)と連携し、協働できる。 7. 社外委員会にメンバーとして参加した。 4. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。 8. 担当業務に関して業界全体のレベル向上に資する論文を執筆した。 5. 関係者(例:依頼者)を納得させることができる。 ⑤その他 ⑦その他 複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

業績評価指標 業務遂行能力評価指標 以下の条件の実績と経験を有する。 |以下の条件の能力を有する。(⑤は任意) ①責任性 ①事業 1. 自己の所掌業務の企業戦略/事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解 指導者兼主担当者として対応 しており、他者に説明することができる。 2. 所掌業務に関連する自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。 3. 所掌業務の経営・事業に与える影響(リスク)を自ら予測・分析し、客観的に説明できる。 ②複雑性 **②法律** 以下のいくつかを主導的に、複数回実行した実績/経験を有する。(結果への寄与度40%以 1. 他者権利調査業務に必要な法律(例:知的財産法、データベースの法的保護等)・法改正情報・ 判例の専門的な事項(例:専門書/専門雑誌レベル)を理解している。 1. 事業戦略・知的財産戦略・研究開発戦略に沿って、パテントクリアランスのために対象製 2. 前記に関連する業務上の課題の発見と解決を主導し、下位のレベル者に対して指導ができる。 品技術等の調査内容及び範囲を適確に把握し、適切な調査手法を採用し、適切な調査判断 をして、結果を期限内にまとめて報告した(反復性を要する)。 2. 事業戦略・知的財産戦略・研究開発戦略に沿って、競合他社の新着公報(公開・公表・特 3実務 許公報等)を監視を適切に行った(反復性を要する)。 1. 他社権利調査に関する実務(例:パテントクリアランス. 新着公報監視方法. データベース. 調査 3. 上記について、適切なアウトソースを選定し、活用して実行した。 手法, 分析手法, 特許分類, 調査会社)の専門的な事項(例:実務全体の80%程度)を理解し、過去 に類例のないケースにも応用/展開することができる。 2. 前記に関連する業務上の課題の発見と解決を主導し、下位のレベル者に対して指導ができる。 **4)技術** ③重要性 以下のいくつかに相当する実績/経験を有する。 他社権利調査関連業務に必要な技術(例:担当技術分野の最先端の技術)の専門的な事項を理解 1. 複数の効果が実際に確認された(例:競合他社の特許/公開発明を発見し、それを機に し、過去に類例のないケースにも応用/展開することができる。 開発部門が設計した、あるいは特許部門での情報提供/無効資料調査等の行動のきっかけ となった、自社製品には無い新技術や改良技術を発見し、関係する当該他社特許/公開発 明を発見し、それを機に開発部門が設計した、あるいは特許部門での情報提供/無効資料 調査等の行動のきっかけとなった)。〔必須〕 2. 成果が最終的には経営層に参照されるに至った。 3. 担当事業分野の特定の開発テーマ(将来のものを含む)全体について行った。 4社内外貢献 ⑤語学 以下のいくつかに相当する実績/経験を有する。 |対象案件が外国特許の場合において、外国語(例:英語)の情報(例:外国公報、外国語データベー 1. 後輩(例:レベル3~4)に対する育成指導/助言を行った。[必須] |ス)を正しく(例:80%程度)理解し、外国語において自己の意思を正しく(例:80%程度)伝達すること 2. 質問に対して適切な回答/助言を行った。 ができる。 3. 自己の担当業務分掌のマニュアル化を推進した。 4. 社内講師を担当した。 ⑥対人 5. 社内委員会を主導した。 1. 関係者(例:依頼者)から円滑に情報収集ができる。 6. 社外講習会(例:大学・企業向けセミナー・企業間勉強会等)で講師を担当した。 2. 関係者(例:依頼者)の説明(例:調査のポイント)を正しく理解することができる。 7. 社外委員会に会社代表として参加した。 3. 関係者(例:依頼者)と連携し、協働できる。 8. 担当業務に関して業界全体のレベル向上に資する論文を執筆した。 4. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。 5. 関係者(例:依頼者)を納得させることができる。 ⑤その他 ⑦その他 複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

業績評価指標 業務遂行能力評価指標 以下の条件の実績と経験を有する。 以下の条件の能力を有する。(⑤は任意) ①事業 ①責任性 総括責任者として対応 1. 自己の所掌業務の企業戦略/事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解 しており、他者に説明することができる。 2. 所掌業務に関連する自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。 3. 所掌業務の経営・事業に与える影響(リスク)を自ら予測・分析し、客観的に説明できる。 4. 所掌業務の経営上の課題を発見し、あるいはその課題に対して多角的な視点で様々な解決策 の提案ができる。 ②複雑性 ②法律 以下のいくつかに関する経営上の課題について、多角的な視点で様々な解決策の提案を複 1. 他者権利調査業務に必要な法律(例:知的財産法, データベースの法的保護等)・法改正情報・ 判例の専門的な事項(例:専門書/専門雑誌レベル)又は広範かつ統合的な事項(例:専門性は必 数回行った実績/経験を有する。(結果への寄与度50%以上) 1. 事業戦略・知的財産戦略・研究開発戦略に沿って、パテントクリアランスのために対象製 |ずしも深くないが幅広い理解力があり全体を俯瞰することができるレベル)を理解している。 品技術等の調査内容及び範囲を適確に把握し、適切な調査手法を採用し、適切な調査判断 ┃2. 前記に関連する経営上の課題を発見し、あるいはその課題に対して多角的な視点で様々な解 をして、結果を期限内にまとめて報告した(反復性を要する)。 決策の提案ができる。 2. 事業戦略・知的財産戦略・研究開発戦略に沿って、競合他社の新着公報(公開・公表・特 許公報等)を監視を適切に行った(反復性を要する)。 ③実務 3. 上記について、適切なアウトソースを選定し、活用して実行した。 1. 他社権利調査に関する実務(例:パテントクリアランス. 新着公報監視方法. データベース. 調査 レ |手法、分析手法、特許分類、調査会社)の高度に専門的な事項(例:実務全体の90%程度)又は広 範かつ統合的な事項(例:専門性は必ずしも深くないが幅広い理解力があり全体を俯瞰することが できるレベル)を理解し、過去に類例のないケースにも応用/展開することができる。 2. 前記に関連する経営上の課題を発見し、あるいはその課題に対して多角的な視点で様々な解 決策の提案ができる。 ル 4技術 3重要性 以下のいくつかに相当する実績/経験を有する。 他社権利調査関連業務に必要な技術(例:担当技術分野の最先端の技術)の高度に専門的又は広 1. 複数の経営に資する効果が実際に確認された(例: 競合他社の特許/公開発明を発見 範かつ統合的な事項を理解し、過去に類例のないケースにも応用/展開することができる。 し、それを機に開発部門が設計した、あるいは特許部門での情報提供/無効資料調査等の 行動のきっかけとなった.自社製品には無い新技術や改良技術を発見し、関係する当該他社 特許/公開発明を発見し、それを機に開発部門が設計した、あるいは特許部門での情報提 供/無効資料調査等の行動のきっかけとなった)。[必須] 2. 成果が最終的には経営層に参照されるに至った。 3. 特定の開発テーマ(将来のものを含む)全体について行った。 4)社内外貢献 ⑤語学 以下のいくつかに相当する実績/経験を有する。 |対象案件が外国特許の場合において、外国語(例:英語)の情報(例:外国公報. 外国語データベー 1. 後輩(例:レベル4~5)に対する育成指導/助言を行った。[必須] |ス)を正しくかつ迅速に(例:90%程度)理解し、外国語において自己の意思を正しくかつ流暢に(例: 2. 質問に対して適切な回答/助言を行った。 90%程度)伝達することができる。 3. 社内講師を担当した。 ⑥対人 4. 社内委員会を主導した。 1. 関係者(例:依頼者)から円滑に情報収集ができる。 5. 社外講習会(例:大学・企業向けセミナー・企業間勉強会等)で講師を担当した。 2. 関係者(例:依頼者)の説明(例:調査のポイント)を正しく理解することができる。 6. 社外委員会に主査的立場で参加した。 3. 関係者(例:依頼者)と連携し、協働できる。 7. 担当業務に関して業界全体のレベル向上に資する論文を執筆した。 4. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。 5. 関係者(例:依頼者)を納得させることができる。 ⑦その他 ⑤その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

	業績評価指標	業務遂行能力評価指標
	以下の条件の実績と経験を有する。 ① 責任性	以下の条件の能力を有する。(⑤は任意) ①事業 自己の業務の企業戦略/事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解している。
	以下のいずれかを上司の指導の下で実行した実績/経験を有する。(結果への寄与度10%	②法律 1. パテントマップ関連業務に必要な法律(例:知的財産法,データベースの法的保護,個人情報保護法等)・法改正情報・判例の初歩的な事項(例:入門書レベル)を理解している。 2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決できる。
レ	限内にパテントマップを作成した(反復性を要する)。 2. 他社の特許情報を収集し、作成内容及び範囲を適確に把握し、適切な作成ツールを利用 して定量的・定性的に加工(例:製品に使われている技術を分類し、関連するIPC, Fターム, FI, 独自分類記号等に分類し整理)し、期限内にパテントマップを作成した(反復性を要する)	③実務 1. パテントマップに関する実務(例:ポートフォリオ分析ツール, パテントマップツール, IPC・Fターム・FI等の特許分類)の初歩的な事項(例:特に重要なもののみ、実務全体の20~30%程度)を理解している。 2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決できる。
ベル		④技術 パテントマップ関連業務に必要な技術(例:担当技術分野の技術動向、具体的な技術内容)の初歩 的な事項を理解することができる。
1	以下のいずれかに相当する実績/経験を有する。	⑤語学 対象案件が外国特許の場合において、外国語(例:英語)の情報(例:外国公報,外国語データベース)を最低限の範囲で(例:50%程度)理解することができる。
		⑥対人 1. 関係者(例:依頼者)から円滑に情報収集ができる。 2. 関係者(例:依頼者)の説明(例:作成依頼の目的)を正しく理解することができる。 3. 関係者(例:依頼者)と連携し、協働できる。 4. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。
		⑦その他 複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

	業績評価指標	業務遂行能力評価指標
		以下の条件の能力を有する。(⑤は任意) ①事業 1. 自己の業務の企業戦略/事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解している。 2. 担当業務に関連する基本的な自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。
	以下のいずれかを上司の指導の下で(一部は自律的に)、複数回実行した実績/経験を有する。(結果への寄与度20%以上) 1. 事業戦略・知的財産戦略・研究開発戦略に沿って、自社の特許情報を収集し作成内容及び範囲を適確に把握し、適切な作成ツールを利用して定量的・定性的に加工(例:製品に使われている技術を分類し、関連するIPC、Fターム、FI、独自分類記号等に分類し整理)し、期	②法律 1. パテントマップ関連業務に必要な法律(例:知的財産法, データベースの法的保護, 個人情報保護法等)・法改正情報・判例の基本的な事項(例:基本書レベル)を理解している。 2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決でき、一部は自律的に解決できる。
レベ	る)。 3. 上記について、適切なアウトソース(例:調査会社、社外システム)を活用して実行した。	③実務 1. パテントマップに関する実務(例:ポートフォリオ分析ツール, パテントマップツール, IPC・Fターム・FI等の特許分類)の基本的な事項(例:重要なもののみ、実務全体の40~50%程度)を理解している。 2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決でき、一部は自律的に解決できる。
		②技術 パテントマップ関連業務に必要な技術(例:担当技術分野の技術動向、具体的な技術内容)の基本的な事項を理解することができる。
	以下のいずれかに相当する実績と経験を有する。 1.後輩(例:レベル1~2)に対する育成指導/助言を行った。	⑤語学 対象案件が外国特許の場合において、外国語(例:英語)の情報(例:外国公報,外国語データベース)を最低限の範囲で(例:50%程度)理解し、外国語において自己の意思を最低限の範囲で(例:50%程度)伝達することができる(例:自己の専門分野のプレゼンテーション)。
	5. 社内委員会にメンバーとして参加した。	⑥対人 1. 関係者(例:依頼者)から円滑に情報収集ができる。 2. 関係者(例:依頼者)の説明(例:作成依頼の目的)を正しく理解することができる。 3. 関係者(例:依頼者)と連携し、協働できる。 4. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。
		⑦その他 複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

業務遂行能力評価指標 業績評価指標 以下の条件の実績と経験を有する。 以下の条件の能力を有する。(⑤は任意) ①責任性 ①事業 (部分的な)主担当者として対応 1. 自己の業務の企業戦略/事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解してお り、他者に説明することができる。 2. 担当業務に関連する主要な自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。 ②複雑件 ②法律 以下のいくつかを自律的に、複数回実行した実績/経験を有する。(結果への寄与度30%以 1. パテントマップ関連業務に必要な法律(例:知的財産法, データベースの法的保護, 個人情報保 護法等)・法改正情報・判例の専門的な事項(例:専門書/専門雑誌レベル)を理解している。 1. 事業戦略・知的財産戦略・研究開発戦略に沿って、自社の特許情報を収集し作成内容及┃2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、解決することができる(他者との適切な連携を通じて解 び範囲を適確に把握し、適切な作成ツールを利用して定量的・定性的に加工(例:製品に使 決できる場合を含む)。 われている技術を分類し、関連するIPC、Fターム、FI、独自分類記号等に分類し整理)し、期 限内にパテントマップを作成した(反復性を要する)。 2. 他社の特許情報を収集し、作成内容及び範囲を適確に把握し、適切な作成ツールを利用 して定量的・定性的に加工(例:製品に使われている技術を分類し、関連するIPC.Fターム. 1. パテントマップに関する実務(例:ポートフォリオ分析ツール. パテントマップツール. IPC・Fター FI. 独自分類記号等に分類し整理)し、期限内にパテントマップを作成した(反復性を要す ム・FI等の特許分類)の専門的な事項(例:実務全体の60~70%程度)を理解している。 る)。 2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、解決することができる(他者との適切な連携を通じて解 3. 上記について、適切なアウトソース(例:調査会社、社外システム)を活用して実行した。 決できる場合を含む)。 **④技術** ③重要性 以下のいくつかに相当する実績/経験を有する。 パテントマップ関連業務に必要な技術(例:担当技術分野の技術動向、具体的な技術内容)の専門 1. 効果が実際に確認された(例:自社の主要な特許について作成したパテントマップが参考」的な事項を理解することができる。 資料として戦略に生かされた。知財戦略に基づき作成した主たる競合企業のパテントマップ から得た技術情報について技術部門等に伝えた)。[必須] 2. 成果が最終的には経営層に参照されるに至った。 3. 主力製品/重要な特定の開発テーマ(将来のものを含む)について行った。 4社内外貢献 ⑤語学 以下のいくつかに相当する実績/経験を有する。 |対象案件が外国特許の場合において、外国語(例:英語)の情報(例:外国公報, 外国語データベー 1.後輩(例:レベル2~3)に対する育成指導/助言を行った。 ス)を概ね(例:60~70%程度)理解し、外国語において自己の意思を概ね(例:60~70%程度)伝達 2. 質問に対して適切な回答/助言を行った。 |することができる(例:自己の専門分野のプレゼンテーション)。 3. 自己の担当業務のマニュアル化を行った。 6対人 4. 社内講師を担当した。 1. 関係者(例:依頼者)から円滑に情報収集ができる。 5. 社内委員会にメンバーとして参加した。 2. 関係者(例:依頼者)の説明(例:作成依頼の目的)を正しく理解することができる。 6. 社外講習会(例:大学·企業向けセミナー·企業間勉強会等)で講師を担当した。 3. 関係者(例:依頼者)と連携し、協働できる。 7. 社外委員会にメンバーとして参加した。 4. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。 8. 担当業務に関して業界全体のレベル向上に資する論文を執筆した。 5. 関係者(例:依頼者)を納得させることができる。 ⑤その他 ⑦その他 複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

業務遂行能力評価指標 業績評価指標 以下の条件の実績と経験を有する。 |以下の条件の能力を有する。(⑤は任意) ①責任性 ①事業 1. 自己の所掌業務の企業戦略/事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解 指導者兼主担当者として対応 しており、他者に説明することができる。 2. 所掌業務に関連する自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。 3. 所掌業務の経営・事業に与える影響(リスク)を自ら予測・分析し、客観的に説明できる。 ②複雑性 **②法律** 以下のいくつかを主導的に、複数回実行した実績/経験を有する。(結果への寄与度40%以 1. パテントマップ関連業務に必要な法律(例:知的財産法, データベースの法的保護, 個人情報保 護法等)・法改正情報・判例の専門的な事項(例:専門書/専門雑誌レベル)を理解している。 1. 事業戦略・知的財産戦略・研究開発戦略に沿って、自社の特許情報を収集し作成内容及 2. 前記に関連する業務上の課題の発見と解決を主導し、下位のレベル者に対して指導ができる。 び範囲を適確に把握し、適切な作成ツールを利用して定量的・定性的に加工(例:製品に使 われている技術を分類し、関連するIPC、Fターム、FI、独自分類記号等に分類し整理)し、期 限内にパテントマップを作成した(反復性を要する)。 3実務 2. 他社の特許情報を収集し、作成内容及び範囲を適確に把握し、適切な作成ツールを利用 1. パテントマップに関する実務(例:ポートフォリオ分析ツール, パテントマップツール, IPC・Fター して定量的・定性的に加工(例:製品に使われている技術を分類し、関連するIPC. Fターム. ム・FI等の特許分類)の専門的な事項(例:実務全体の80%程度)を理解し、過去に類例のないケー FI. 独自分類記号等に分類し整理)し、期限内にパテントマップを作成した(反復性を要す スにも応用/展開することができる。 2. 前記に関連する業務上の課題の発見と解決を主導し、下位のレベル者に対して指導ができる。 3. 上記について、適切なアウトソース(例:調査会社、社外システム)を活用して実行した。 べ 4)技術 ③重要性 以下のいくつかに相当する実績/経験を有する。 パテントマップ関連業務に必要な技術(例:担当技術分野の技術動向、具体的な技術内容)の専門 ル 1. 複数の効果が実際に確認された(例:自社の主要な特許について作成したパテントマップ 的な事項を理解することができる。 が参考資料として戦略に生かされた、知財戦略に基づき作成した主たる競合企業のパテント マップから得た技術情報について技術部門等に伝えた)。[必須] 2. 成果が最終的には経営層に参照されるに至った。 3. 担当事業分野の特定の開発テーマ(将来のものを含む)全体について行った。 4社内外貢献 ⑤語学 以下のいくつかに相当する実績/経験を有する。 |対象案件が外国特許の場合において、外国語(例:英語)の情報(例:外国公報、外国語データベー 1. 後輩(例:レベル3~4)に対する育成指導/助言を行った。[必須] |ス)を正しく(例:80%程度)理解し、外国語において自己の意思を正しく(例:80%程度)伝達すること 2. 質問に対して適切な回答/助言を行った。 |ができる(例:自己の専門分野のプレゼンテーション)。 3. 自己の担当業務分掌のマニュアル化を推進した。 4. 社内講師を担当した。 ⑥対人 5. 社内委員会を主導した。 1. 関係者(例:依頼者)から円滑に情報収集ができる。 6. 社外講習会(例:大学・企業向けセミナー・企業間勉強会等)で講師を担当した。 2. 関係者(例:依頼者)の説明(例:作成依頼の目的)を正しく理解することができる。 7. 社外委員会に会社代表として参加した。 3. 関係者(例:依頼者)と連携し、協働できる。 8. 担当業務に関して業界全体のレベル向上に資する論文を執筆した。 4. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。 5. 関係者(例:依頼者)を納得させることができる。 ⑤その他 ⑦その他 複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

	調査(と. と. 1/ し.ハナントマツノ	
	業績評価指標	業務遂行能力評価指標
	以下の条件の実績と経験を有する。 ① 責任性 総括責任者として対応	以下の条件の能力を有する。(⑤は任意) ①事業 1. 自己の所掌業務の企業戦略/事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解しており、他者に説明することができる。 2. 所掌業務に関連する自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。 3. 所掌業務の経営・事業に与える影響(リスク)を自ら予測・分析し、客観的に説明できる。 4. 所掌業務の経営上の課題を発見し、あるいはその課題に対して多角的な視点で様々な解決策の提案ができる。
レベ		②法律 1. パテントマップ関連業務に必要な法律(例:知的財産法,データベースの法的保護,個人情報保護法等)・法改正情報・判例の専門的な事項(例:専門書/専門雑誌レベル)又は広範かつ統合的な事項(例:専門性は必ずしも深くないが幅広い理解力があり全体を俯瞰することができるレベル)を理解している。 2. 前記に関連する経営上の課題を発見し、あるいはその課題に対して多角的な視点で様々な解決策の提案ができる。 ③実務 1. パテントマップに関する実務(例:ポートフォリオ分析ツール,パテントマップツール,IPC・Fターム・FI等の特許分類)の高度に専門的な事項(例:実務全体の90%程度)又は広範かつ統合的な事項(例:専門性は必ずしも深くないが幅広い理解力があり全体を俯瞰することができるレベル)を理解し、過去に類例のないケースにも応用/展開することができる。 2. 前記に関連する経営上の課題を発見し、あるいはその課題に対して多角的な視点で様々な解決策の提案ができる。
ル 5	③重要性 以下のいくつかに相当する実績/経験を有する。 1. 複数の経営に資する効果が実際に確認された(例:自社の主要な特許について作成した パテントマップが参考資料として戦略に生かされた、知財戦略に基づき作成した主たる競合 企業のパテントマップから得た技術情報について技術部門等に伝えた)。〔必須〕 2. 成果が最終的には経営層に参照されるに至った。 3. 特定の開発テーマ(将来のものを含む)全体について行った。	④技術 パテントマップ関連業務に必要な技術(例:担当技術分野の技術動向、具体的な技術内容)の専門的又は広範かつ統合的な事項を理解することができる。
	④社内外貢献 以下のいくつかに相当する実績/経験を有する。 1.後輩(例:レベル4~5)に対する育成指導/助言を行った。〔必須〕 2.質問に対して適切な回答/助言を行った。 3.社内講師を担当した。 4.社内委員会を主導した。 5.社外講習会(例:大学・企業向けセミナー・企業間勉強会等)で講師を担当した。 6.社外委員会に主査的立場で参加した。 7.担当業務に関して業界全体のレベル向上に資する論文を執筆した。	(5)語学 対象案件が外国特許の場合において、外国語(例:英語)の情報(例:外国公報, 外国語データベース)を正しくかつ迅速に(例:90%程度)理解し、外国語において自己の意思を正しくかつ流暢に(例:90%程度)伝達することができる(例:自己の専門分野のプレゼンテーション)。 (6)対人 1. 関係者(例:依頼者)から円滑に情報収集ができる。 2. 関係者(例:依頼者)の説明(例:作成依頼の目的)を正しく理解することができる。 3. 関係者(例:依頼者)と連携し、協働できる。 4. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。 5. 関係者(例:依頼者)を納得させることができる。
	⑤その他 	⑦その他 複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。